

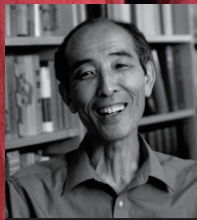
# 『ぼくらのハムレットができるまで』

## 上映会 + 関係者座談会

場所: 成蹊大学4号館ホール 入場無料・申込不要

共催: 科学研究費・基盤研究(B)「日本の地域素人演劇の包括的研究」

2019  
6月22日(土)  
13:00 ▶ 16:00



長谷川 宏  
(赤門塾創立者・哲学者)



山本 良子  
(映画監督)



長谷川 優  
(赤門塾塾長)



司会: 片山 幹生  
(早稲田大学)

山本良子監督『ぼくらのハムレットができるまで』(2004年・46分)上映会と、山本監督、赤門塾の創立者で哲学者の長谷川宏氏、赤門塾の現塾長である長谷川優氏の座談会です。

ヘーゲルの研究・翻訳で名高い長谷川宏氏は、地元・所沢で小中学生を対象とする学習塾・赤門塾を開いて50年近く、毎年3月に教室を会場とした演劇祭を開催してきました。出演するのは塾生とOB・OGで、なかには十数年にわたって出演してきた人もいます。

学習塾で行われる演劇祭に興味を持った山本監督が制作したドキュメンタリー『ぼくらのハムレットができるまで』を鑑賞した後、学校以外の教育現場における演劇上演の意義と可能性について、山本監督、長谷川宏氏、長谷川優氏にお話をうかがいます。



会終了後、長谷川宏さんを討論者としてお迎えし、引き続き同じ会場で「日本の地域素人演劇の包括的研究」研究集会を開催します。一般の方々のご来場を歓迎いたします。詳しい内容はQRコードからご覧ください。(http://bit.ly/r1j0622)

お問い合わせ

成蹊大学文学部共同研究室<電話:0422-37-3640(月~金:9:00~17:00)>までお願いいたします。

※入場無料 事前の申し込みは必要ありません。直接会場へお越しください。

